

提出されたが、現下の時局に於てはこの問題も他の凡
申了問題と同じく差し當つての戦力増強に直接繋がる
面を強く速かに推進することが必要となつた。現在航
空機、船舶等の急速なる増進が絶対であると共に食糧
の維持確保が不可欠であり、食糧確保は軍需工業生産
力の基本的一要件として考へ取らねならないのであるが
、この両者は屢々矛盾に陥つてゐる。

即ち、軍需工業の發展に伴ひ右所に土地、水利、各
種資材、勞務等生産要素の利用に關して農工間に問題
を生じ、或は農家の収入が勞務者のそれに比して相當
大なる懸隔ある場合を生ずる等、これ等の結果は食糧
生産に影響を來たし、軍需工業生産力そのものの發展

を阻害する要因となりつゝある。何等か農工間の調
整なしには戦力増強を困難とする惧があるのであり、
これが今日の段階に於ける農工調整の問題である。

二、農工調整の問題が最初世人の意識に上り、國策
上の問題となつたのは長期建設的計畫としていあつた
。支那事變以來軍需工業を中心とする生産力の大飛躍
が行はれたが、それは國全体として地方的にも強力
な計畫によらねに行はれた爲に一方に於ては過大都市
の形成となり、その弊は交通、運輸、衛生、教育、人
口政策等の見地から痛感せられ、殊に防空といふ要素
を加ふるに至つて工業の地方分散が必要となつた。單
に工業の地方分散のみなく、産業立地計畫を主要内容とす